

お知らせ

『福井県原子力保修技術技量認定制度』に基づく
平成21年度 第3回技量認定試験の実施について

「エネルギー研究開発拠点化計画（人材の育成・交流）」の一環として、昨年度、電力事業者等で組織する「福井県原子力保修技術技量認定協議会」（事務局：財団法人 若狭湾エネルギー研究センター）が設立され、原子力保修業務従事者の技能レベルを客観的に評価・認定する本県独自の『技量認定制度』の運用を開始したところです。

本年度は、この制度に基づく技量認定試験を3回予定しておりますが、その第3回目の技量認定試験を下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

1 概要

- (1) 対象者 福井県内の原子力発電所で保修業務を行っている企業又は今後、保修業務を行う意欲のある企業の従業員で、原子力発電所の保修業務又はこれと同様な現場作業経験を3年以上有している方。
- (2) 会場 敦賀会場：福井県若狭湾エネルギー研究センター（敦賀市）
高浜会場：関西電力（株）原子力研修センター（大飯郡高浜町）
- (3) 受験料 無料
- (4) 認定方法 講習及び試験（筆記、実技）
- (5) 実施日程等

【第3回技量認定試験】

認定区分	会場	開催日	定員
あと施工アンカー作業	敦賀会場	平成22年2月3日（水）	25名
	高浜会場	平成22年2月4日（木）	25名
配管締付継手作業	敦賀会場	平成22年1月13日（水）	20名
	高浜会場	平成22年1月14日（木）	20名

注1）申込期間：平成21年11月26日（木）～12月24日（木）17時必着

注2）今回、「電線結線・端末処理」の講習・試験はございません。

2 受験案内（添付資料および別紙参照）

受験申込書等（別紙1、2）に必要事項を記載の上、郵送又は持参により福井県原子力保修技術技量認定協議会（事務局：（財）若狭湾エネルギー研究センター エネルギー研究開発拠点化推進組織）までお申し込みください。

お問い合わせ先

（財）若狭湾エネルギー研究センター
エネルギー研究開発拠点化推進組織
楠木、松田 TEL：0770-24-7274

【参 考】

(1) 平成21年度 第1回の結果

認 定 区 分	受験定員	受験者数	合格者数※
あと施工アンカー作業	50名	43名	40名 (2名)
配管締付継手作業	40名	30名	23名 (1名)
電線結線・端末処理	40名	20名	12名 (0名)
合 計	130名	93名	75名 (3名)

※ () 内は、新たに原子力発電所の保修業務への参入を目指す企業の合格者数

なお、「平成21年度 第2回目の試験」につきましては、11月24日から12月2日の期間で実施中であります。

(2) 昨年度の結果

認 定 区 分	受験定員	受験者数	合格者数※
あと施工アンカー作業	50名	50名	49名 (6名)
配管締付継手作業	40名	40名	38名 (2名)
電線結線・端末処理	60名	56名	36名 (1名)
合 計	150名	146名	123名 (9名)

※ () 内は、新たに原子力発電所の保修業務への参入を目指す企業の合格者数

「福井県原子力保修技術技量認定制度」

平成 21 年度 認定講習・試験受験案内

福井県原子力保修技術技量認定協議会

1. 認定制度の概要

(1) 目的

福井県内の原子力現場における保修業務従事者の技能レベルの維持向上を図るとともに、将来においても継続的に人材を確保し、原子力発電所における設備の信頼性の向上、安全・安心の確保に資することを目的に、保修業務従事者の技能レベルを客観的に評価する制度です。

(2) 受験資格

福井県内の原子力発電所で保修業務を行っている企業又は今後、保修業務を行う意欲のある企業の従業員で、各認定区分に関して原子力発電所の保修業務又はこれと同様な現場作業経験を3年以上有している方を対象とします。

※1. (3)認定区分の項に記載する項目についての現場作業経験

(3) 認定区分

以下の3つの作業・処理を認定試験の対象とします。

- ・あと施工アンカー作業
- ・配管締付継手作業
- ・電線結線・端末処理

(4) 認定方法

各認定区分について、講習をした後、筆記及び実技の試験を実施します。

試験結果を踏まえ、協議会として合否を判断します。

(5) 試験内容

各認定区分の講師、試験内容は以下のとおりです。

認 定 区 分	試 験 内 容	
あと施工アンカー作業	筆記試験	あと施工アンカーの種類、固着原理、破壊形態、影響をおよぼす要因、許容安全荷重、施工要領、引張耐力確認等について出題。
	実技試験	金属系アンカー2種類(締付け方式 M12×120、打込み方式 M12×50)および接着系アンカー2種類(カプセル方式 M10×90、注入方式 M10×90)を施工。 (工具等:日本ヒルティ製)
配管締付継手作業	筆記試験	スウェージロックチューブ継手の構造、施工手順、導圧配管および継手仕様、副資材、検査・保管方法、実施手順、不適合事例等について出題。
	実技試験	ステンレス(径3/8インチ)継手1個を施工。 (工具等:日本スウェーロック FST 製)
電線結線・端末処理	筆記試験	圧着端子の性能、圧着接続における注意事項、圧着端子、圧着工具の選定・保管・保守管理等について出題。
	実技試験	規定時間内に裸圧着丸形端子(1.25sq、2sq、5.5sq、38sq)及び絶縁被覆付丸形端子(1.25sq、2sq、5.5sq)の規定数量を施工。 (工具等:日本圧着端子製造製)

*** 今回、「電線結線・端末処理」の講習・試験につきましては実施いたしません。**

(6) 認定資格の有効期限

資格の有効期限は3年間です。有効期限内に該当する試験を再度受験し、認定資格を更新してください。

2. 受験方法

(1) 受験料

無 料

(2) 申込方法

各試験日ごとに、別紙1(技量認定試験 受験申込書)及び別紙2(個人情報の取り扱いについて)に必要な事項を記入の上、原則として各企業毎に取りまとめ、以下、2.(3)の申込先まで郵送又は持参願います。

また、写真については、無帽、無背景、正面(胸から上)を写したもので本人確認ができるカラー写真(縦4cm、横3cmで受験申込前6ヶ月以内に撮影したもの)1枚を受験申込書に貼付願います。

注1) 受験希望者数が定員を超過した場合、次回以降の受験となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

注2) 申込書の記入内容等に事実と異なることが判明した場合は、受験できないことがあります。この場合、認定証を発行した後でも、認定資格を取り消すことがありますのでご注意ください。

(3) 申込先

〒914-0192 福井県敦賀市長谷 64 号 52 番地 1 福井県原子力保修技術技量認定協議会事務局
(財)若狭湾エネルギー研究センター エネルギー研究開発拠点化推進組織 人材育成・交流チーム
TEL:0770-24-7274

(4) 申込期間

回数	認定区分	申込期間
第3回 技量認定 試験	あと施工アンカー作業	平成 21 年 11 月 26 日(木) ～ 平成 21 年 12 月 24 日(木)17 時必着
	配管締付継手作業	

* 日程が変更になる場合がありますので、事前に若狭湾エネルギー研究センターのホームページにて確認するか、事務局へ問い合わせ願います。

(5) 受験票の送付

受験が可能な場合は、協議会事務局より申込期間終了後 1 週間以内に受験票を郵送させていただきます。また、定員の関係で今回受験いただけない場合は、別途協議会事務局より申込期間終了後 1 週間以内にその旨の連絡をさせていただきます。なお、受験票等が到着しない場合は、協議会事務局までお問合せ願います。

(6) 講習・試験日程(詳細:別紙3参照)

回数	認定区分	会場	講習・試験期日	定員
第3回 技量認定 試験	あと施工アンカー作業	敦賀会場	平成 22 年 2 月 3 日(水) 9:40～16:00	25 名
		高浜会場	平成 22 年 2 月 4 日(木) 9:40～16:00	25 名
	配管締付継手作業	敦賀会場	平成 22 年 1 月 13 日(水) 13:30～17:00	20 名
		高浜会場	平成 22 年 1 月 14 日(木) 13:30～17:00	20 名

* 日程が変更になる場合がありますので、事前に若狭湾エネルギー研究センターのホームページにて確認するか、事務局へ問い合わせ願います。

(7) 試験会場(別紙4参照)

敦賀会場: 福井県若狭湾エネルギー研究センター(福井県敦賀市長谷64号52番地1)

高浜会場: 関西電力(株)原子力研修センター (福井県大飯郡高浜町水明2)

(8) 試験当日の携行品等

- ・受験票、筆記用具は必ず持参願います。また、試験当日、本人確認をする場合がありますので、運転免許証等の身分証明書を持参願います。
- ・講習及び試験中は、携帯電話の使用を禁止します。電源を切るか、マナーモードにして各自かばん等に保管してください。
- ・講習テキスト及び実技試験に必要な工具類等は、協議会において準備いたします。
- ・服装等は各自実技に対応出来るよう、作業服、作業手袋、安全靴等でお越しください。なお、「あと施工アンカー作業」ではヘルメット、「配管締付継手作業」では作業帽の準備をお願いします。

(9)結果の通知

試験の結果については、後日、協議会から結果通知を郵送させていただきます。

3. その他留意事項

- ・本試験において怪我等の労働災害が発生した場合、協議会及び試験会場では一切補償いたしません。損害保険等に参加しておられない場合は、国内旅行傷害保険等に参加していただきますようお願いいたします。
- ・試験日当日は、開始時間の10分前までに受付をお済ませください。(開始時間30分前から試験会場にて受付開始)
- ・昼食については、各自でご準備願います。(高浜会場についても人数が多いため、各自でご準備願います。)

福井県原子力保修技術技量認定試験 受験申込書

認定区分	第 回
------	-----

試験日	平成 年 月 日
試験会場	

受験者	会社名		企業窓口 担当者名
	事業所・部署名		
	所在地	〒	
	本社所在地 (本社が福井県外の場合)	〒	
	電話番号		
	FAX番号		
	フリガナ		
	氏 名		印
	生 年 月 日	昭和 ・ 平成 年 月 日	
	個人の場合の連絡先 (電話番号・住所等)		
電子メール			

本人顔写真
貼付
(3cm×4cm)

原子力発電所の保修業務またはこれと同様な現場作業を通じて 経験された「認定対象 作業区分」の実務歴			
No.	従事場所	従事した主な工事名・内容	従事期間
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
実務経験年数 (従事期間の合計)		年 (3年以上であること)	
職 種		電気 ・ 計装 ・ 機械 ・ その他 ()	
特記事項、備考			

※「個人情報の取り扱いについて」を添付すること。

個人情報の取り扱いについて

福井県原子力保守技術技量認定協議会 御中

私は、福井県原子力保守技術技量認定協議会（以下、「協議会」という。）の運営業務（以下、「本件業務」という。）を行うに際し、私に関する個人情報の取扱について、次の通り同意します。

1. 協議会において、私に関する個人情報が、技量認定試験の実施、合否の確認、合否結果の関係者への周知、技量認定講習等の実施、技量認定資格の管理等、協議会が実施する業務を円滑に遂行するために利用されることに同意します。
2. 本件業務に必要な範囲で、私に関する個人情報が、協議会、協議会会員各社の全てあるいは一部を経由して、これらの全てあるいは一部に提供されることに同意します。

平成 年 月 日

氏 名 _____ 印

認定区分毎の講習・試験日程等 (平成21年度第3回)

【あと施工アンカー作業】

○定員25名/回

○講習・試験日程

日程	カリキュラム	
9:40 ~ 9:50	注意事項等説明	10分
9:50 ~ 10:50	講習(1)	60分
10:50 ~ 11:00	休憩	10分
11:00 ~ 11:10	実技方法の説明(会場移動)	10分
11:10 ~ 12:00	講習(2)	50分
12:00 ~ 13:00	休憩(昼食)	60分
13:00 ~ 15:30	施工指導後、実技試験	150分
15:30 ~ 15:45	休憩(後片付け)	15分
15:45 ~ 15:55	筆記試験	10分
15:55 ~ 16:00	今後の予定等の説明	5分

【配管締付継手作業】

○定員20名/回

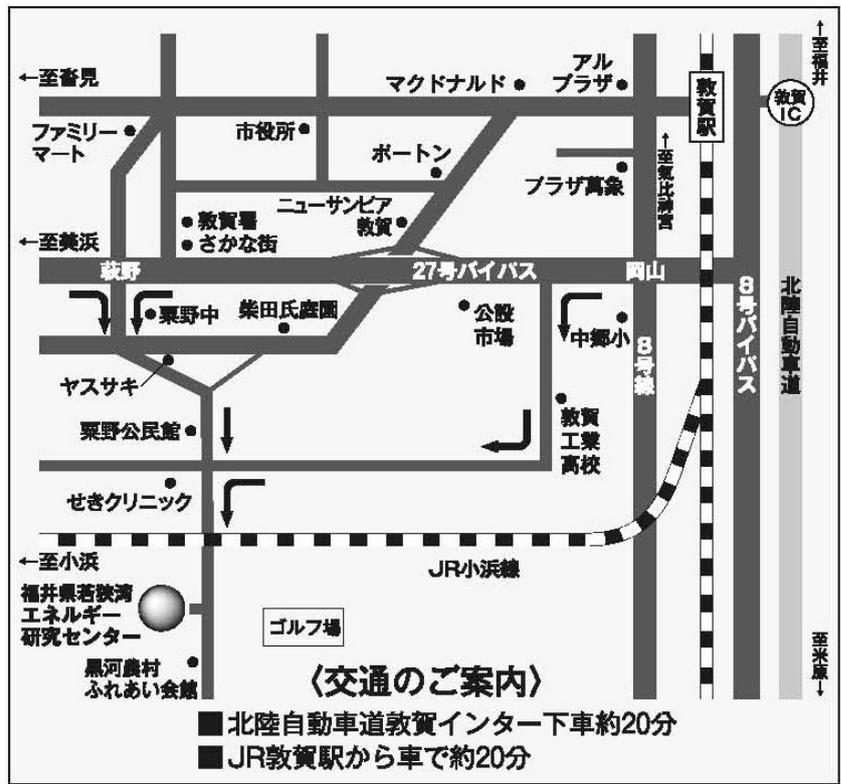
○講習・試験日程

日程	カリキュラム	
13:30 ~ 13:40	注意事項等説明	10分
13:40 ~ 14:40	講習	60分
14:40 ~ 14:50	休憩	10分
14:50 ~ 15:20	筆記試験	30分
15:20 ~ 15:30	休憩	10分
15:30 ~ 16:20	実技講習	50分
16:20 ~ 16:25	休憩	5分
16:25 ~ 16:35	実技試験	10分
16:35 ~ 16:55	実技講習(試験対象外)	20分
16:55 ~ 17:00	今後の予定等の説明	5分

*今回、「電線結線・端末処理」の講習・試験につきましては実施いたしません。

試験会場地図

【敦賀会場】



福井県若狭湾エネルギー研究センター
 〒914-0192 敦賀市長谷 64-52-1 TEL:0770-24-7274

【高浜会場】



関西電力 能力開発センター・原子力研修センター
 〒919-2203 大飯郡高浜町水明 2 TEL:0770-72-3825